

震災被災箇所復旧作業中！

3月11日(金)の本震及び4月7日(木)の余震により、被災した箇所の復旧作業が始まりました。一関管内の被災箇所は100箇所で、7割が堤防となっております。復旧作業はその7割の堤防を優先に行い、台風シーズン到来前の6月中に完了するため、鋭意作業を進めています。

下の写真は、被災状況と復旧作業の様子です。

H23. 3. 12 【撮影】



【周囲堤防の被災状況】
地震により崩落した堤防法面

H23. 3. 12 【撮影】



【周囲堤防の被災状況】
地震により発生した段差

H23. 5. 25 【撮影】



【周囲堤防の復旧状況】
地震により崩落及び段差の生じた箇所を掘削し、新しい良質な土で盛土します。

H23. 5. 26 【撮影】



【磐井川下流堤防の復旧状況】
地震により崩落した箇所の掘削状況です。周囲堤防と同様に、新しい良質な土で盛土します。

衣川橋周辺堤防の巡視状況



重要水防箇所合同巡視を行いました。

5月23日(月)に一関管内の重要水防箇所を岩手県、平泉町、一関市、藤沢町、水防団とで合同巡視を行いました。管内には未整備堤防や過去に漏水のあった箇所があるため現地を巡視して、これから来る梅雨や台風時期に備え、箇所ごとの水防工法を確認しました。